

平成 28 年 3 月 7 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 滋賀県立守山高等学校 大橋康一
2. 講師氏名: Shamik Chakraborty
3. 同行者氏名: _____
4. 実施日時: 平成 28 年 2 月 13 日 (土) 10 : 00 ~ 12 : 00
5. 参加生徒: 1 年生 17 人、 2 年生 0 人、 3 年生 0 人 (合計 17 人)
備考: SGH 課題研究チーム
6. 講演題目: (英文) Satoyama and Satoumi
(和文)
7. 講演概要: 里山と里海とは。その特徴、構造、持続的な開発との関連性。Q&A。
8. 使用言語: 英語、日本語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 80 分 質疑応答時間 40 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
Word ファイルによるアンケート
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: